

【レセコン変更に伴う薬VAN作業のご案内】

レセコン変更に伴い、薬VANでも新しいレセコンからのデータ連携が出来るように移行作業を行う必要があります。

注意！ 移行作業中、薬VANは使用禁止となります。発注は電話・FAXにてお願いします。

薬VANへsips連携を行っている場合

sips連携データ・患者毎の予製は移行出来ません。

(患者毎予製の管理・未来予測の使用もしばらく出来なくなります)

※薬VANでヒート・バラ管理、自動発注を使っている場合は移行作業をして3ヶ月後からの再開を推奨しております。

移行の流れ

★薬局様事前準備

①旧レセコン使用最終までのデータ取込を行ってください。

(移行を行うと、旧レセコンからのデータ連携が出来なくなります。)

(連携漏れがあるといけないので、過去半年程度遡って取込直しをお勧めします。)

②棚卸-実棚数入力画面に未確定データない状態にしてください。

(実棚数入力画面以外の未確定は残っていても問題ありません。)

③新レセコンの医薬品マスタの出力

(レセコン保守会社様よりメール等でご提出いただける場合は必要ありません。)

★データお預かり～お戻し

①事前準備が終了しましたら、データをお預かりし、弊社内で作業を行います。

(遠隔もしくは入院処理でお預かりします。入院処理でお預かりの場合は、別途手順をご案内致します。)

②データお預かり後、弊社内で移行作業を行います。

(作業時間は半日程度を想定していますが、前後する場合がございます。)

③弊社作業後、遠隔にてデータをお戻し致します。

④レセコンデータの出力先の確認と設定

(USBをご使用の場合は、USBを薬VAN端末へ挿した状態にさせていただきます。)

(USBを使用されない場合、出力先をお知らせください。)

※データお預かり～お戻しまでの間は薬VANを使用しないでください。

使用してしまった場合、お戻りするデータには反映されません。

薬局様移行後作業

①旧レセコン使用期間の処方修正

旧レセコン使用期間の処方データを薬VANへ取込む事は出来ません。

旧レセコン使用期間の処方で修正や削除が発生した場合、
薬VANで「その他入在庫」もしくは「棚卸」で在庫を合わせてください。

②移行漏れの確認(器材・針など) - 別途手順書[レセコン移行漏れ手順(器材・針など)]

個別医薬品コードが独自コードや登録がない場合は、移行が出来ません。

手動で新レセコンマスタへ更新してください。

③移行漏れの確認(重複分) - 別途手順書[レセコン移行漏れ手順(重複分)]

同じ薬品のマスタが複数存在する場合、新レセコンマスタへ移行出来ません。

手動で新レセコンマスタへ更新してください。

④移行漏れの確認(その他登録分) - 別途手順書[レセコン移行漏れ手順(その他登録分)]

個別医薬品コードが独自コードや登録がない場合は、移行が出来ません。

手動で新レセコンマスタへ更新してください。

⑤患者毎の予製を変更 - 別途手順書[患者毎予製の変更]

患者毎の予製は移行出来ません。

- ・新たに予製マスタ登録が必要です。

(新レセコンからsips連携されるまで、登録出来ません。)

- ・予製を作成したままの場合、処方の引き落としがされず残ったままになります。

手動で引落としが必要です。

⑥未来予測使用確認

未来予測は過去3ヶ月程度のsipsデータがないとうまく機能しません。

未来予測を使用していた場合は、使用しない設定にしております。

sipsデータが3ヶ月程度取込まれて使用を再開する場合は設定変更が必要です。

[設定変更手順]

1.薬VAN起動

2.上の"設定"→"システム設定"→"発注③"を開く

3.未来予測を使用したい出庫頻度(▲や△)行の"未来予測"チェックボックスにチェック

4.右下"設定更新"→薬VANを起動した画面の右下"再計算"で使用開始

お問い合わせ先

オークラ情報システム株式会社

薬VAN専用窓口：0877-56-1170

受付時間：月～金(祝祭日除く)8:30～17:00

※最初に音声ガイダンスが流れます。

薬VANの操作方法になりますのでガイダンス番号は1→1を選択して下さい。